

ロシアの日本食品市場

2018年2月7日
ジェトロ・モスクワ事務所
海外コーディネーター（農林水産・食品分野）

セミナー構成

1. ロシア: 基本情報、国民性、消費の特徴
2. ロシア食料品市場: 現状と主なトレンド
3. ロシア外食市場: 現状と主なトレンド
4. 日本からロシアへの食品輸出

1. ロシア: 基本情報、国民性、消費の特徴



ダーチャの倉庫



ロシア料理



ロシアのピクルス



手作りの水餃子

出所：本人撮影

ロシア: 基本情報

表1. ロシアの概要

データ項目	世界での順位 (ロシア/日本)
人口: 1億4,680万人(都市住民はその74%) (2017年3月20日付ロシア統計局データ)	9/10
人口密度: 8.56 人/km ² (但しロシアヨーロッパ地域の人口密度は 27 人/km ²) (ロシアヨーロッパ地域の面積は全体の 20.9%で、人口の 68.3% が居住)	181/25
ユネスコ世界資産の件数 (2017): 28	9/13
85の連邦構成主体 (46州、22自治共和国、9地方、3連邦管区都市、4自治管区、1自治州) 百万都市:モスクワ、サンクトペテルブルク、ノボシビルスク、エカテリンブルク、ニジュニ・ノブゴロド、カザン、チェリャビンスク、サマラ、オムスク、ロストフ・ナ・ドヌー、ウファ、ペルミ、クラスノヤルスク、ボロネジ、ボルゴグラード	

出典: ロシア統計局公式サイト。人口
http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/population/

ロシア: 国民構成

- 男女比: 男性46%、女性 54% (2017年3月20日付ロシア統計局情報)
- 平均年齢: 38.7歳 (男性 35.5歳、女性 41.9歳)
(CIA – The World Factbook, ロシア便覧)
- 平均寿命: 71.9歳 (男性 66.5歳、女性 77.2歳)
(2016年ロシア統計局情報)
- 民族構成: 190以上の民族 (ロシア人 80.9%, タタール人 3.9%, ウクライナ人 1.4% など (ロシア統計局情報))
- 宗教: ロシア正教 79%、無神論者 7%、イスラム教 4%
(2013年ロシア科学アカデミー調べ <https://rg.ru/2013/01/15/sociologia.html>)

出典:
ロシア統計局公式サイト。人口
http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/population/
CIA – The World Factbook
<https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/rs.html>

ロシア: 国民の収入

- 2017年1月時点におけるロシアの一人当たり平均月収 **35,369 RUB/6万9,526円**
- 所得税: **13%** (一律)
- 医療社会保険基金、年金基金: およそ **34%** (雇用主負担)
- 法人税: **6%**、**15%** または **20%** (企業規模による)
- 世論調査によれば、いわゆる「平均的な生活」にかかるコストは、世帯で2名が勤労している3人家族の場合、一月当たり**8万ルーブル/15万7,259円**
(または一人一月当たり**2万7,000ルーブル/5万3,075円**) (調査会社「ROMIR」による世論調査)
- 2016年第1四半期末時点における、収入が最低生活費を下回る層のロシアでの人数は**2,300万人** (人口の**15.4%**)
- 失業率 **5.2%** (2016年9月時点でのロシア統計局データ)

出典:
ロシア統計局公式サイト。人口
http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/population/

ロシア：国民の収入

表2. 自治体別一人当たり平均月収

2016年 (ルーブル/月)			
ネネツ自治管区	69,956	カムチャッカ地方	41,054
チュコト自治管区	63,909	モスクワ州	40,509
モスクワ市	59,203	サハ自治共和国 (ヤク-チヤ)	38,933
マガダン州	50,753	ハバロフスク地方	37,461
サハリン州	49,599	スベルドロフスク州	35,159
サンクトペテルブルク市	41,165	タタルスタン自治共和国	32,609
チュメニ州	41,094	沿海地方	32,446

参考:

ノボシビルスク州	25,401	ボルゴグラード州	20,739
イルクーツク州	22,268	サラトフ州	19,406

出典: ロシア統計局公式サイト。不均衡と貧困。
http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/population/poverty

ロシア：国民の収入

表3. 一人当たり平均収入別人口分布

	2012	2013	2014	2015	2016
総人口	100	100	100	100	100
うち一人当たり月収 RUB/月					
7,000.0 以下	12.6	9.8	8.1	6.2	6.0
7,000.1 ~ 9,000.0	7.9	6.8	6.1	5.1	5.0
9,000.1 ~ 12,000.0	12.0	10.8	10.0	8.9	8.8
12,000.1 ~ 15,000.0	10.8	10.3	9.8	9.2	9.1
15,000.1 ~ 20,000.0	14.6	14.5	14.4	14.0	14.0
20,000.1 ~ 25,000.0	10.7	11.2	11.4	11.6	11.6
25,000.1 ~ 30,000.0	7.8	8.4	8.8	9.2	9.2
30,000.1 ~ 35,000.0	5.6	6.3	6.7	7.2	7.3
35,000.1 ~ 40,000.0	4.1	4.7	5.1	5.6	5.7
40,000.1 ~ 50,000.0	5.4	6.3	7.0	7.9	7.9
50,000.1 ~ 60,000.0	8.5	3.8	4.2	4.9	5.0
60,000.1 ~ 70,000.0	...	7.1	2.7	3.1	3.2
70,000.0 以上	5.7	7.1	7.2

出典：ロシア統計局公式サイト。不均衡と貧困。

http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/population/poverty

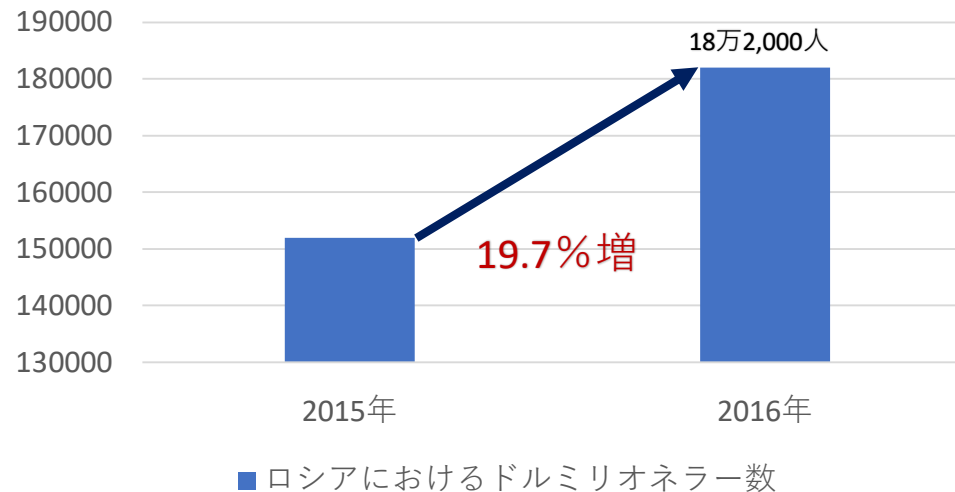
ロシア経済で発展中の市場

- 農業 畜産・農産の産業規模の拡大
- チーズ生産量の増加
- IT ロシア産電子データ保護プログラムの輸出成長
- ファイナンス 小規模ファイナンス企業の増大
- ロシア国内旅行 ロシア人は1.3倍、外国人では10倍に拡大
- Porsche販売数20%増、Cadillacは10%増
- タービン生産量2倍に
- アルコール販売量増大
- ロシア製薬品、販売が30%増

出典：情報分析会社「WVS」による調査
https://wvs-info.ru/about_us/

ロシア：国民の収入

コンサルタント会社Capgeminiによる World Wealth Reportによると、ロシアのドルミリオネラーの数は2016年に19.7%増え18万2,000人となり、世界で15番目（日本は2位）。



一方2017年のForbes誌番付では、ロシアはビリオネラーの数で世界4位（96人）（日本はトップ10に入らず）。

ヨーロッパ最大の人口を誇るモスクワ*

(*ただしヨーロッパとアジアにまたがる人口1,300万以上のイスタンブールを考慮しない)

- 人口: 12,380,664 人(2017年 1 月 1 日時点)
- 人口密度: 4,834 人/km² (2017年)
- ロシア経済全体に対する域内総生産による貢献: 16.2% (2016年)
- *PricewaterhouseCoopers*は、モスクワは2020年に世界大規模経済都市の23位となると予想する – 域内総生産額は3,250億USDまで増える見通し
- 2016年の月平均給与は9万8,436RUB/19万3,500円で、2015年のそれを7.6%上回った
- *Deutsche Bank*の分析では、モスクワは世界47の巨大都市のうち、生活の質でシンガポールと北京を抜いて38位を占める
- 物価・サービス価格:
 - 住居購入費: 1,700USD~6,500 USD/平米 (ウェブサイト情報 <https://www.realtor-pro.ru/>)
 - 2ベッドルームアパートメント賃貸費用: 1,050 USD/月
 - 地下鉄料金: 1回 55 RUB/110円、定期料金1回あたり 35RUB/70 円
 - スポーツジム会員費用: 85 USD/月
 - 映画館チケット: 7 USD
 - ヘアカット(男性): 20 USD
 - ビール一杯(0.5 リットル): 5 USD
 - タバコ Marlboro一箱: 2 USD

出典:ロシア統計局公式サイト、ロシア統計局公式サイト、人口
http://moscow.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_ts/moscow/ru/statistics/population/
RBK:
<https://www.rbc.ru/economics/03/05/2017/5909e9779a79471a9da172f6>

ロシア:国民性、消費の特徴

ロシア: 消費の特徴

- ロシア料理のヘルシーな点
 - 乳酸品: トヴォローク(カッテージチーズ)、ケフィア、リャーージェンカ、プロスタクワーシャ、ヴァレネッツ (以上すべて乳酸飲料)、スメタナ(サワークリーム)
 - 黒パン・ライ麦パン、全粒粉パン
 - 多種多様なスープを毎日食べる
 - 発酵食品 - キャベツの漬物(ザワークラフトに似ている)、塩漬けの野菜類
 - フライヤーで調理するものがない
 - (収穫したての)季節の野菜や果物を使用
 - 保存料、半製品、味覚添加物に否定的な考え方
 - ファーストフードに否定的、家で料理をする習慣
- ロシア料理のヘルシーではないところ
 - 油っぽい、もたれる食事
 - 新鮮な野菜が少ない
 - 量が多い
 - 食事のバランスが悪い

ロシア: 国民性の特徴と料理の好み

- ❖ 各国料理にオープン
- ❖ 家庭料理が好き
- ❖ 辛い料理を好まない
- ❖ 氷の入った飲料を好まない
- ❖ エキゾチックな食品を好まない
- ❖ レストランでは飲酒よりも食事や娯楽が目的
- ❖ あらゆる分野で日本を称賛

ロシア: 消費の特徴

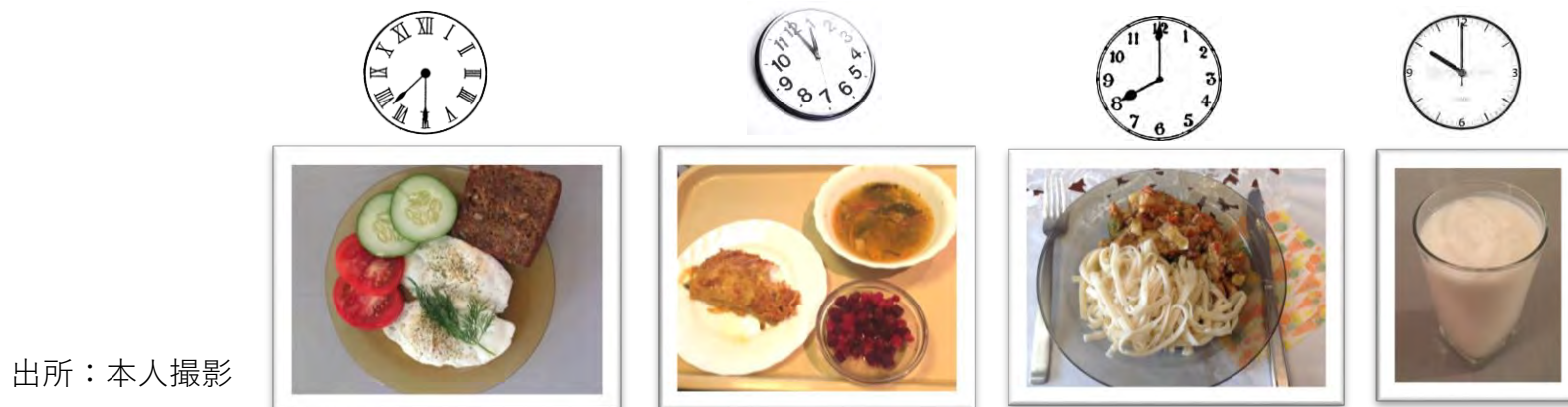


図1. ロシア人が一年間に食べる量 (2016)

牛乳 乳酸菌食品 チーズ	野菜	パン パスタ	肉 鶏肉	果物	魚 魚貝類
1人当たり年間 272.6kg	1人当たり年間165kg (うち、イモ類60 kg)	1人当たり年間 98.7kg	1人当たり年間 88.2 kg	1人当たり年間 72.7 kg	1人当たり年間 21.5 kg

出典：ロシア統計局 2016年家庭における食品の消費
http://www.gks.ru/bgd/regl/b17_101/Main.htm

ロシア: 消費の特徴

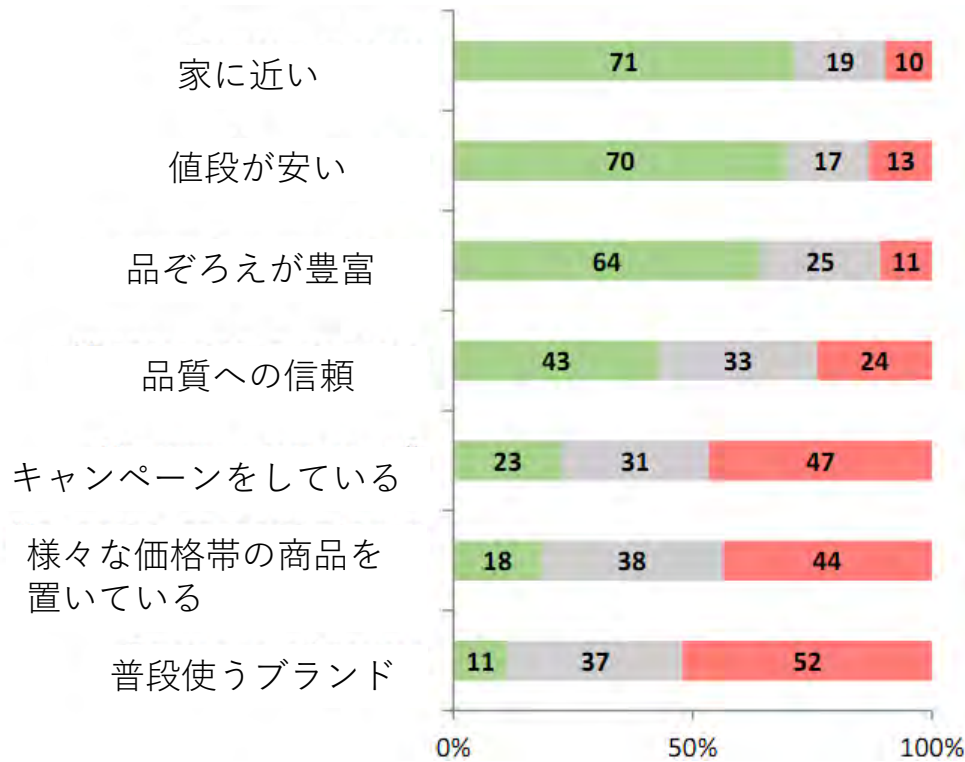
表4. ロシア人が食べるもの

食品	毎日または週に何回か摂取する人の数 (%)
パン	93.5
穀類 米 パスタ 粥	76.9
肉 鶏肉 (ゆでたもの、炒めたもの、炒め蒸ししたもの)	76.2
牛乳 乳酸菌食品	70.1
サラダドレッシング (マヨネーズ、植物油)	64.1
バター	62.9
生野菜	60.9
果物	57
チーズ	51.4
食肉加工品 (ソーセージ サラミ)	42.3
カッテージチーズ それを用いた製品	39.8

食品	毎日または週に何回か摂取する人の数 (%)
ケーキ チョコレート (キャンディ類含む)	33.1
果物・野菜ジュース	29.2
魚 (ゆでたもの、炒めたもの、塩漬け、燻製)	26.6
食肉燻製加工品	21.3
ミネラルウォーター (炭酸入り・なし)	20
甘味炭酸飲料	8.6
ナッツ類	6.6
マーガリン	5.5
カフェインを含むエネルギー飲料	4.6
インスタント乾燥食品 (粥、麺類、マッシュポテトなど)	4.4
ポテトチップス、ラスク、クラッカーなど	3.3

出典：“摂取食品の選択的観察 2013年”, ロシア統計局資料。詳細: <http://www.kommersant.ru/doc/2665959>

図2. 設問: 食料品を買う場所を選ぶにあたって考慮する要因は何ですか？
1から7まで順位をつけてください。1が最も大事な要因となります。



全ロシア世論調査センター調べ
「ロシア国民の食品市場に対する考え方とその統制方法の可能性」2016年

2.ロシアの食料品市場:現状と主なトレンド

図3. ロシアにおける食料品小売市場プレイヤー構成

写真の出所：

http://www.niasam.ru/Kul_tura/Azbuka-Vkusa---znaet-kazhdyj-69199.html



出所：本人撮影

表 5. ロシア市場の大規模小売網

企業名	店舗	2016年売上 単位：10億RUB	2015年売上 単位：10億RUB	従業員数	店舗数
PJSC Magnit http://ir.magnit.com/ru/	ウ・ドーマ (11,743), ハイパーマーケット (236) マグニト・セメイヌイ (196), ドラッグストア (3,522)	1,075	950.61	271,369	15,697
X5 Retail Group N.V. https://www.x5.ru/ru	ピャチョラチカ, ペレクリョーストク, カルセリほか	1,025	804.13	147,000	11,326
Auchan Retail Russia https://www.auchan.ru	ハイパーマーケット・アシャン, スーパーマーケット・アタク	425	403	147,000	301
Dixy Group https://dixy.ru	ディクシー, ヴィクトリヤ (116), メガマルトとミニマルト (40)	311.2	272.3	60,000	2,802
LLC «Lenta» https://lenta.com	レンタ	304.6	252.8	40,400	328
METPO Cash&Carry https://www.metro-cc.ru/	メトロ, ファソリ	268.6	261.4	20,000	90
LLC «O'KEY» http://www.okmarket.ru	ハイパーマーケット・スーパーマーケット オーケイ, 安売店ダー!	172.5	162.5	34,134	110
LLC «Trade House Intertorg» http://www.7-ya.ru	スーパーマーケット・ナロドナヤ・セミヤ, セミヤ, イデヤ, SPAR	80.0	74.3	16,000	468
Azbuka Vkusa https://invest.av.ru	アズブカ・フクーサ・スーパーマーケット (97), AV デイリーミニマーケット (48), ワイン専門店 AV エノテカ (3), AV マーケット郊外型スーパーマーケット (10)	49.8	45.5	10,700	158
LLC VkusVill http://vkusvill.ru/	イズビョンカ (125), フクスウィル (300)	15	5.6	3,000	425

図 4. 食品バスケットのモスクワ地域別平均価格

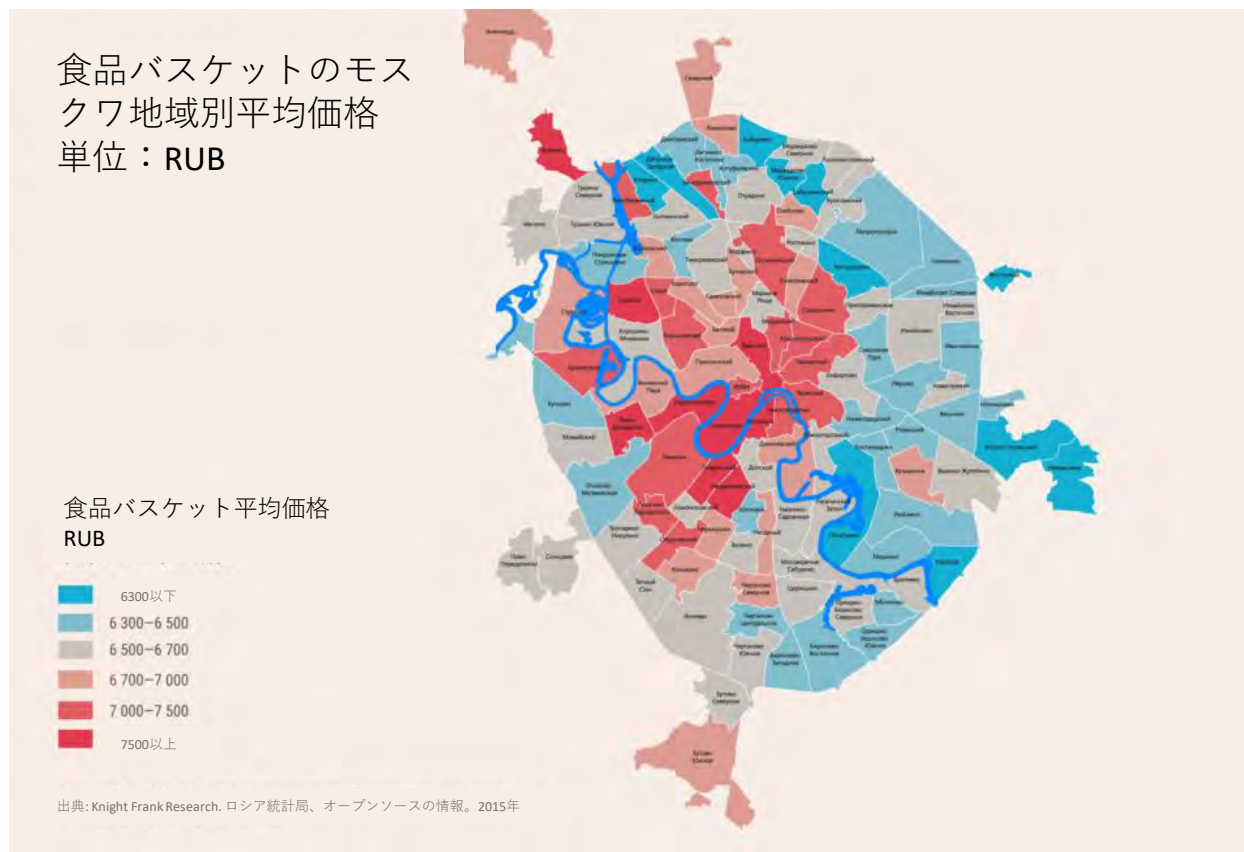
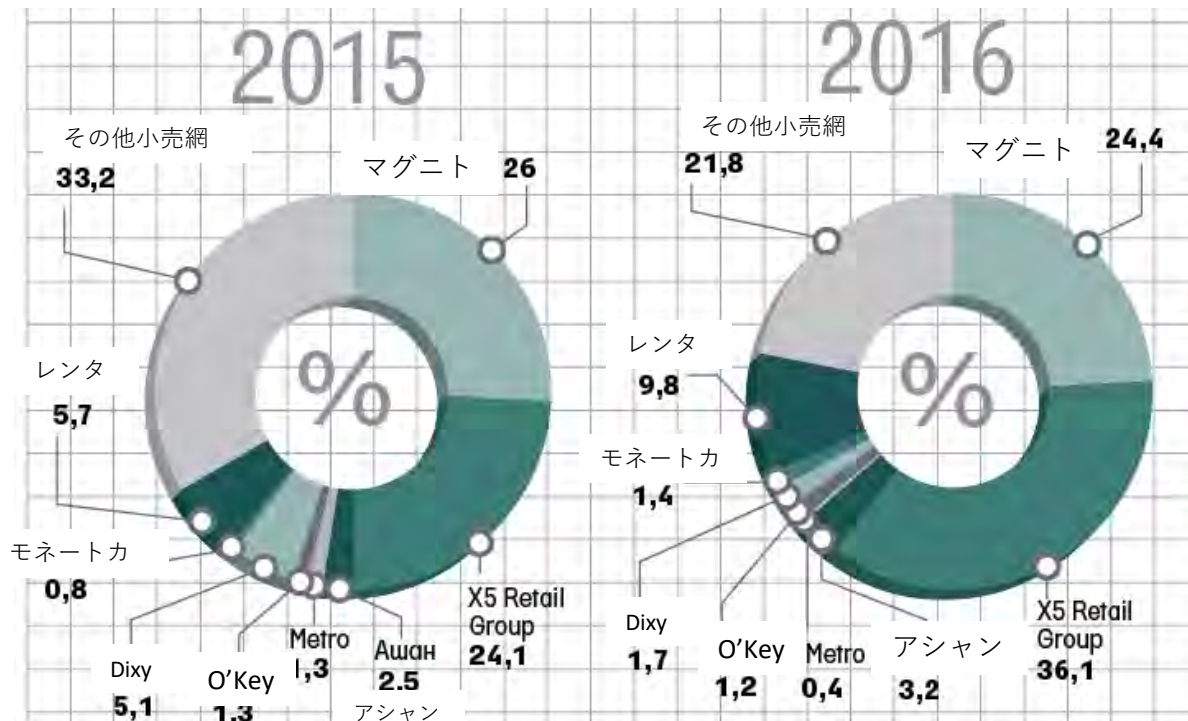


図 5. ロシア大規模小売網の店舗面積 構成比



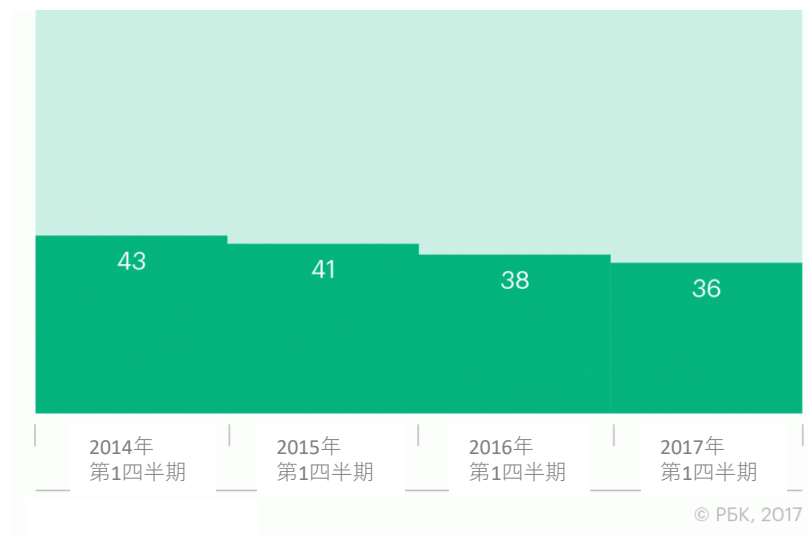
出典：Infoline 情報分析会社

ロシア食料品市場: 主なトレンド

1. 国産品代替
2. 健康食
3. 食材セット配送
4. 総菜
5. オンラインショッピング

ロシア：国産品代替のトレンド

図 6. 店頭に並ぶ輸入食品の割合
(% 現物重量トン)



出典：RBC2017, ロシア統計局

図 7. ロシアの食料品自給率の変化
(%)

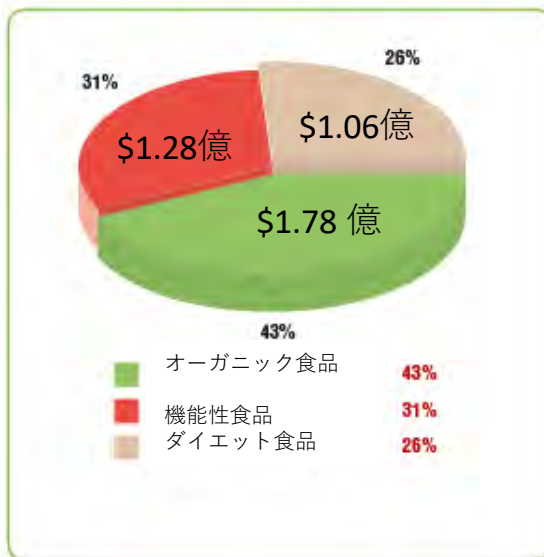
	2014	2015	2016	自給率*
牛乳および乳製品	77	79,4	81,5	90
肉および肉製品	81,9	87,2	89,7	85
魚製品	79,4	80,4	83	80

*食品の安全ドクトリン（2010年制定、市場における国産品の割合の最低限度を規定する）にあるロシアの食料品種別自給率

出典：ソユズモロコ、ロシア統計局、農業省、漁業庁、RBC2017 2017

健康食のロシア市場

図8. 健康食市場の構成 2015年
(価格、%)



- ✓ 保存期限が短い
- ✓ 遺伝子組み換え食品不使用
- ✓ 保存料・着色料不使用
- ✓ 国産品

より人気のある分野:

- スポーツ食
- 妊娠・授乳中の女性のための食事
- 肥満（メタボリック症候群）予防食、糖尿病対策食、体重コントロール食
- プレバイオティクス・プロバイオティクス使用免疫向上食;骨粗鬆症予防、骨や関節の強化を目的とする食事
- ビタミン、マクロ・ミクロ成分配合食品
- 「クリーンラベル」（E-コード記載のない）食品への需要の高まり - 保存料、着色料、抗生物質等不使用

出典: Step by Step社調べ

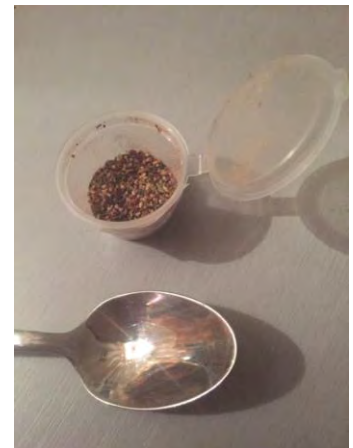
<http://www.foodmarket.spb.ru/current.php?article=2398>

レシピ付き食材の配送サービス

- **ドーマ・フクスネー**（「家で作ったほうがおいしい」） <http://domavkusnee.ru/>
メニュー: クラシック、エキゾチック、大盛り、スーパーフード
2人前5日間 = 3,300ルーブル
- **シェフマーケット** <https://www.chefmarket.ru/>
ベジタリアン、オリジナル、フィットネス、ダイエットメニューなど
メニュー: 通常、ファミリー、オリジナル、フィットネス、ダイエット、ビーガン
2人前5日間 = 3,900ルーブル
- **ELEMENTAREE** <http://www.main.elementaree.ru>
メニュー: 基本、ダイエット、デトックス
3,000 ルーブル + プロの栄養管理士による監修
- **パルチャ・エドィ**（「食党」と「食の一回分」をかけた語呂合わせ）
<https://partiyaedi.ru/>
メニュー: クラシック、ファミリー、ベジタリアン、プレミアム、フィットネス
週に1,000箱以上を配送
2人前5日間 = 2,966ルーブル～

全ロシア世論調査センターが2013年9月に実施した調査では、家庭（または職場）への調理済み食品の配送というシステムを、調査対象の40%がすでに経験しており、うち5分の1（21%）は時折または頻繁にこの種のサービスを利用している。

出所：本人撮影



調味料がきれいに包装されて届きます

ロシア食料品市場: 総菜

ロシア人の**81%**が店舗の総菜を購入しており、レストラン利用客のおよそ**20%**を奪っているとされる。ロシアの平均的な国民は月に**2回**総菜を買い、レストランには**10回**行く。

出典: RBC主催会議『HoReCa 2017: イノベーションと成長の時』



図 9. 店頭での収益
ロシアの大規模小売網における収益状況

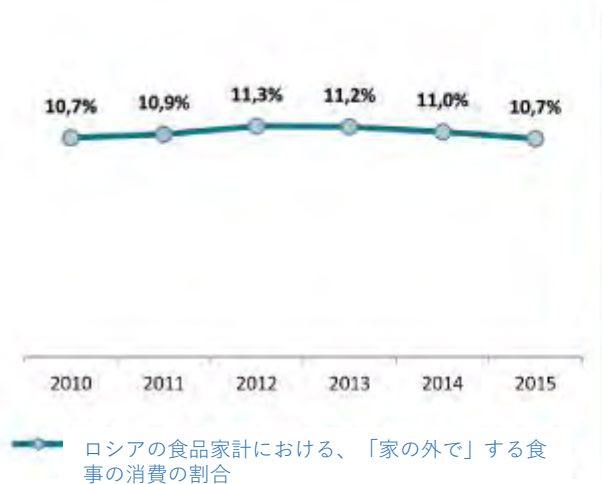
ロシア: インターネットショップの展望

- 食料品インターネットショップの最大手は不動の「ウトコノス」(2000年より事業展開)
 - 面積43,000平米の配送センターから配達
 - 2016年の売り上げは27%伸び67.2億RUB。粗利益は3.5%の成長で8億8,250万RUB。
- 2017年4月より、X5 Retail Groupはインターネットショップ「ペレクリョーストク」を立ち上げ。スーパーマーケット「ペレクリョーストク」と同じ品ぞろえで、食品・食品以外の全商品を取り扱う(ただし現状では配達はモスクワ南西部に限る)
- 全国展開小売網はインターネットショップ事業の成功経験に乏しい。2017年時点で全商品を取り扱う独自のインターネットショップを持つ小売網は、「O'Keyグループ」、「アズブカ・フクーサ」、「ヴィクトリヤ」(Dixy Group)のみ
- 一部プレイヤーはインターネットショップでの取り扱いを食品以外に限っている(「アシャン」ほか)。

3.ロシア外食産業:現状と主なトレンド

ロシア外食市場

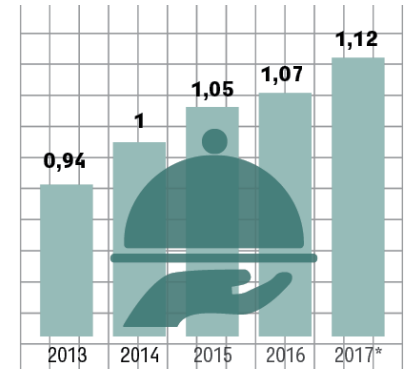
図 10. ロシアの食品家計における、外食の消費の割合の変遷 2010-2015年 (%)



出典: RBC Researchによる予想と試算

図 11. 家の外でする食事 外食市場規模

単位：兆ルーブル



出典: Euromonitor International

ロシア外食市場

図 12. 外食産業売上高の変遷 2006 – 2016年 単位10億RUB
(%)



出典: ロシア統計局、RBC Researchの予想と試算

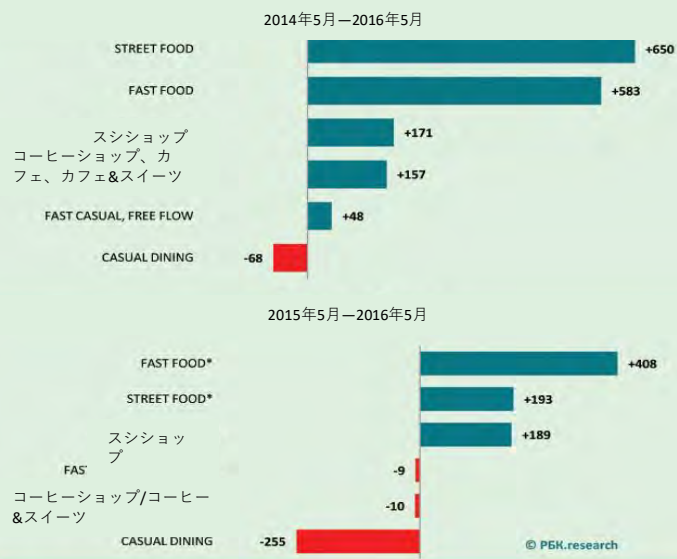
ロシア 外食市場

図13. チェーン開店件数平均 (2008年、2011 - 2016年), (店舗軒数)



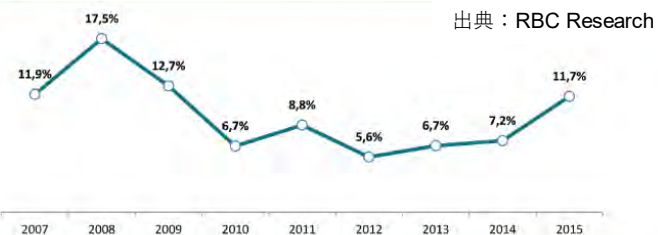
出典: PBK Research、2016年5月付有効

図14. チェーン展開レストラン・カフェ・バー形式別拡大状況2014年5月～2016年5月 (軒数、%)



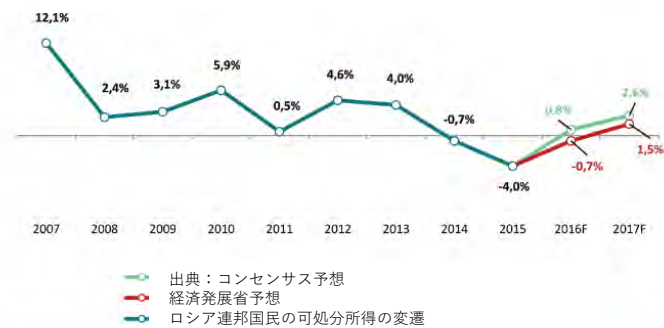
出典: PEC Research、2016年5月

図15. 外食産業企業価格成長の変遷 2007-2015年 %



出典: RBC Research

図16. ロシア連邦国民の可処分所得の変遷 2007-2017年 %



出典: RBC Quote、経済発展省

ロシア外食産業



出典：記事『ロシアのレストラン市場：2016年の結果』
<http://ekb-room.ru/food-business-russia-51501/>

ロシアレストラン産業: 主なトレンド

1. レシートが短めに

飲み物を2人別々にオーダーするより、大きなポーションを2人でシェアするようになる。アルコールやデザートを節約する傾向。

2. 割引が人気、ロイヤリティプログラムの需要

割引やキャンペーンの有無を調べる客が多い。プレイヤーはこれをうまく利用してマーケティングキャンペーンを展開。

3. チェーンの成長

レストランチェーンは経済危機をうまく乗り切り、軒数は増加した（2016年5月から2017年5月の間にオープンしたチェーン店軒数は806軒、2015-16年同時期では537軒）

4. レストランチェーンの大衆化

ガソリンスタンド付属のカフェ（たとえばSibyllaでは毎年百単位で拠点が増加中）などストリートフード、ファーストフードが成長中。第1位は「バーガーキング」の103店舗、つぎに「Tea Funny」95店舗、第3位に「Dodo Pizza」90店舗となっている。

6. オムニチャンネルとSNSの成長

57%の利用者がレストランに行く前にサイトをチェックしており、20%がSNSに感想を投稿し、1%が積極的に店舗が提供するアプリを利用している。SNS「Vkontakte」（各レストランのニュースをおよそ450万人のロシア人が購読、「バーガーキング」の登録者数が最大）や、インスタグラム（ロシア人の120万人が購読、最も人気のページは [Black Star Burger](http://bc.rbc.ru/2017/horeca/)）への登録も増加

7. デリバリー市場の成長

デリバリー市場は経済危機を難なく乗り切った。Delivery Club, Instamart, Zakazakaといった総合カタログシステムが成長中。モバイルアプリでの発注の割合が30%で、3年後には90%にまでなると予想されている（ピザとスシが従来通り当該セグメントを牽引）

出典：«HoReCa 2017: イノベーションと成長の時»
「RBC市場調査」グループによる報告
<http://bc.rbc.ru/2017/horeca/>

ロシア外食産業

図18. レストランチェーン市場の大衆化
(2016年5月から2017年4月にかけての増加数)

РБК ИССЛЕДОВАНИЯ
РЫНКОВ



出典：「RBC市場調査」

ロシアのレストラン産業: 主なトレンド

- 国産品代替
- 健康的な生活、ビーガン、正しい食生活の礼賛
 - ・ 最小限の加熱処理
 - ・ スーパーフード: アボカド、キヌア、ホウレンソウ、リネンシードほか体に良い食品
- バーガー、ラーメン、中華、汎アジア料理、ストリートフード、単一メニュー店舗、クラフトビール

醤油ラーメン 450RUB
(ヤルメン サンクトペテルブルク市)



フォ・ボー 350RUB
(モスクワ市ダニロフスキー市場の屋台)

豚骨ラーメン 650RUB
ラーメン居酒屋バー
「クー」



4. 日本からロシアへの食品輸出



ウラジオストクの中古車
市場での日本食売場



日本料理店Seiji
(モスクワ市ダニロフスキー市場の屋台)

出所：本人撮影

日本製食品関連企業

輸入業者（例）

- AROSA <http://arosa.ru/en/>
- EAST WEST <http://www.eng.ews.ru/>
- JAPANESE DESIGN CENTER <http://japan-centre.com/>
- JAPAN ICHIBAN www.japanichiban.ru
- JFC EURASIA <http://www.jfc-eurasia.com/>
- KONUS PLUS <http://www.konusplus.ru/>
- MARR RUSSIA <http://www.marr.ru/en>
- MIR SUSHI TRADING HOUSE <http://tdmirsushi.ru/>
- NEPTUN KROKUS <http://neptunkrokus.ru/>
- NIPPON <http://nippononline.ru/>
- RED FISH <https://www.redfish24.ru/>
- RES FOOD <http://www.resfood.ru/en/>
- RESTORANNY CAPITAL <http://www.restokap.ru/>
- RYBNY DEN <http://www.fishday.ru/>
- S-MEAT <https://smeat.ru/>
- SENKON LOGISTICS <http://www.senkon.co.jp/en/>
- SHARK <http://www.shark-group.ru/>
- SNOW WORLD <http://www.snowworld.ru/>
- TOKYO FISH <http://tokyofish.ru/>
- TRADING COMPANY SUSHI MARKET <http://www.tk-sm.com/>
- TRI S FOOD <http://www.trisfood.ru/>
- UNIFOOD COMPANY <http://unifoodcom.ru/>

日本食レストラン（例）

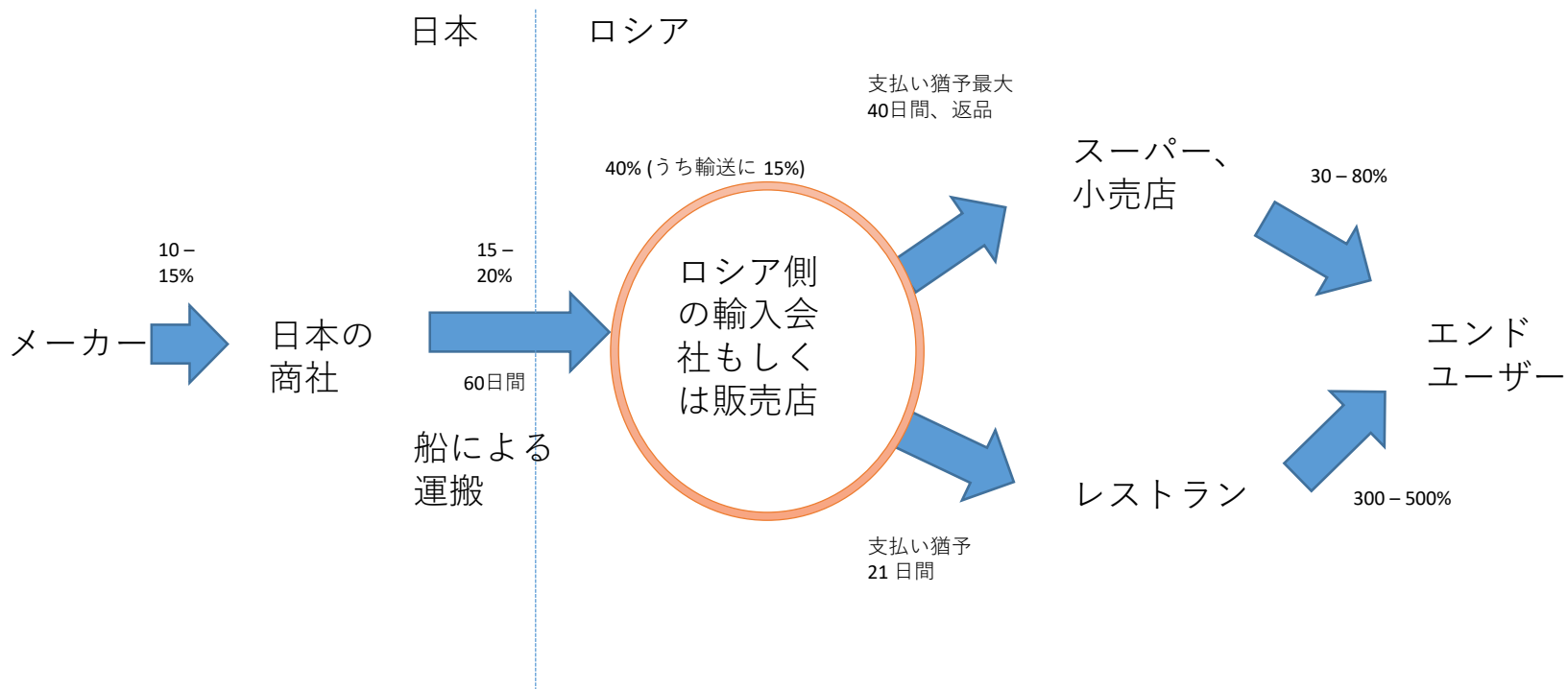
- AOZORA <http://aazzora.ru>
- COFFEEMANIA <https://coffeemania.ru/en>
- DVE PALOCHKI <http://www.dvepalochki.ru/>
- ICHIBAN BOSHI <http://www.ichiban.ru/>
- NOBU <http://noburestaurants.ru>
- SAKURA BLOSSOM <http://www.sakura-restaurant.ru/en/>
- SEIJI <http://www.seiji.ru/>
- TANUKI <https://www.tanuki.ru/en/>
- TSUBAKI <http://www.tsubaki-restaurant.ru/>
- YAKITORIYA <https://yakitoriya.ru/>
- YUME <http://en.u-me.ru/index.html>

小売店（例）

- AZBUKA VKUSA <https://av.ru/>
- GLOBUS GOURMET <https://globusgurme.ru/en/>
- METRO <https://www.metro-cc.ru/>
- NIPPON <http://nippononline.ru/>

日本からの商品輸出スキーム

図21. 商品輸出スキーム



市場に入って成功している企業の特徴（事例）

- 正しい価格戦略
 - 一定期間、損を請け負う覚悟
 - セグメントに対する理解
- 信用できるパートナーの選別、パートナーへの信頼
 - 市場で名が知れている
 - 市場やメインプレイヤーに関する知識が豊富
 - 豊富な種類の商品を持ち込んでいる
- «主張しない特別待遇» (最良の条件、最良の価格)
- 決断が速い、「西欧的な」経営、ロシア人国民性への理解
- 市場進出・展開のための財政上の基盤

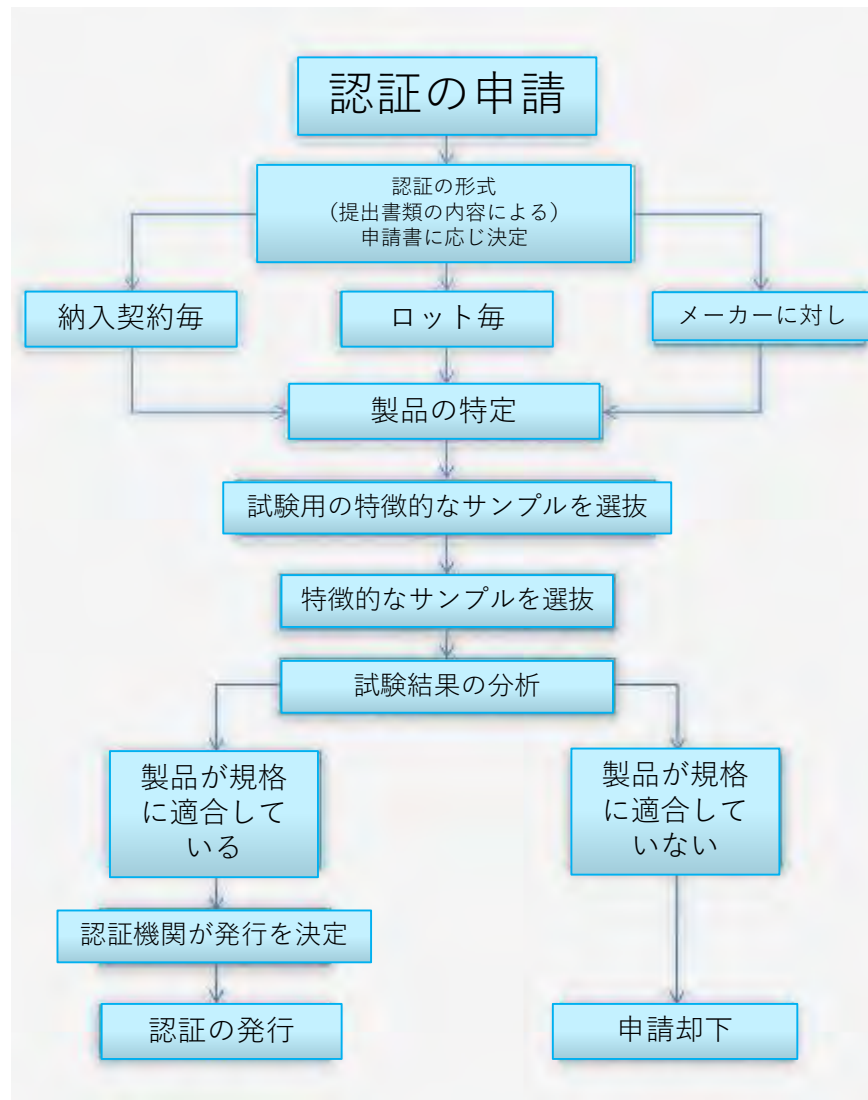
事例：●●社が、ロシアで煎餅を売ってみて成功した理由
（ロシア側のディストリビューターの意見）

バイヤーからよく入る 日本企業への指摘

- 消費期限
- パッキング
- 決断の速さ

食品の認証

図22. 商品の認証



小売店の様子

日本食材のスーパー 『ニッポン』

<http://nippononline.ru>



- 2012年に会社設立
- モスクワ市内に4件の小売店舗、タタールスタン共和国にて1店舗（フランチャイズ）、サンクトペテルブルク2店舗（フランチャイズ）
- オンライン販売の割合：3%
- 日本製の商品の割合：75～80%



写真の出所：
<https://www.afisha.ru/msk/shop/88075/>

『アズブカ・フクーサ』

<http://av.ru>



- アズブカ・フクーサ・スーパーマーケット (97), AV デイリーミニマーケット (48), ワイン専門店 AV エノテカ (3), AV マーケット郊外型スーパーマーケット (10)
- 1平方当たりの商品売上額でロシア小売店第1位
- 日本製品の取扱い:
味の素、アシード、ブルボン、コリス、チョーヤ、
Dydo、ハウス食品、カメダ、キッコーマン、マルエス、
マルハニチロ、マルカワ、マルコメ、マルトク、
明治、桃屋、森永、Muc、さとの雪、S&B、サンコー、正田、ワダカン、ヤマサ、やまう、ユタカ



出所：本人撮影

『メトロ』

<http://www.metro-cc.ru/>



- 2001年モスクワに最初の2店舗がオープン
- ロシア国内51地方90店舗の展開
- 従業員2万人以上
- インターネットショップあり
- コンセプト：HoReCa・小中規模小売店・オフィス・サービス企業などの専門業者だけを対象とする (法人および個人事業主)
- 35,000種類以上の食品および日用品取扱い
- 日本製品の取扱い：
キッコーマン、ヤマサ、味の素など



出所：本人撮影

『グリーン・ペレクリョーストク』



www.perekrestok.ru

- 2017年9月30日時点で「ペレクリョーストク」は、ロシア全土**120**の都市・居住区域に**584**の店舗を数える。
- 「ペレクリョーストク」スーパーマーケットの店舗面積は、**400-2000**平米で、日用品から世界中のグルメ商品まで、計**15000**点もの商品を取り扱い。
- インターネットショップあり



出所：本人撮影

特化型店舗

出所：本人撮影



『ルィブナヤ・マヌファクトゥーラNo.1』
<http://www.agama.info/products/fish-manufactory>
モスクワに7店舗

冷蔵魚、冷凍魚、燻製、塩漬け魚を取り扱う
ほか、シーフードや魚を使用した半製品、魚卵、
サラダ類、ソース等のバリエーションが豊富。
近い将来、海をテーマにしたカフェを店舗併設
するプランがある。
チェーン全体が大手メーカー・ディストリ
ビューター「アガマ」社(創業1998年)の所有。



写真の出所：
<http://www.jagannath.ru/restaurant/products/>

健康食品センター「ジャガンナト」
<http://www.jagannath.ru>

モスクワに8店舗、サンクトペテルブルク、リ
ガ、ノボシビルスク、トムスク、ベリーキー
ノブゴロドに店舗。カフェ5店舗をモスクワで
展開。

カフェ、レストラン、料理教室、ベジタリアン
向けショップおよびネットショップ
取扱製品に大豆製品、中東のスイーツ、茶、
サプリメント、のり、シイタケなど。

食品市場（バザール）

市場での買い物の主なメリットは、様々な方面から商品を見たり、匂いを嗅いだり、試食もできる点です。そして値切り交渉も可能です。

ダニロフスキー市場

<http://danrinok.ru>

住所：Moscow Mytnaya str. 74

リニューアルで、昔の食品バザールの面影はなく、むしろ食料品専門スーパーといった方がよいでしょう。
この市場ではデリバリーサービスも展開しています。

http://msk.ginzadelivery.ru/restaurants/danilovskymarket/#_



出所：本人撮影

免責事項

- ・本資料は、日本からロシアへの食品輸出、販売等を行う実需者への情報提供として作成したものです。日本政府、ロシア政府が作成した資料等を基に作成していますが、執筆後に規則が改定・変更され本資料の内容と異なっていることもあり得ます。
- ・本資料の正確性の確認と採否はお客様の責任と判断で行ってください。ジェットロは、本資料に起因して発生した損害・不利益等について、一切責任を負いません。
- ・実際の輸出・販売を行う際には、ロシア政府の該当機関および各専門家に照会される等、最新情報の確認をお勧めします。
- ・本資料を無断で引用・転載することは禁じています。